

路線名	都道府県	対象区間	1. 整備の必要性	2. 整備手法の考え方
東海北陸道	岐阜県	飛騨清見～白川郷	本路線のように前後まで開通しており、わずかな距離だけ残している現状でこれを造らないということは、誰が見ても常識に反する。	従来の方で整備する。 当該区間が「Cグループ」という総合評価は納得できない。 当該区間は東海北陸自動車道の最後の未開通区間であり、開通により前後の交通量も増加することから、採算性はさらに高くなると考えられる。